

JPIC NEWSLETTER

通巻 264 号

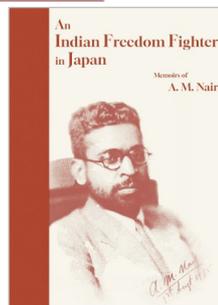
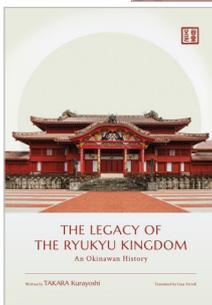
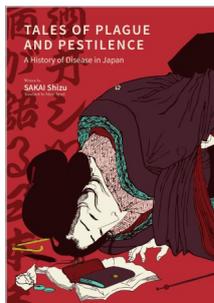
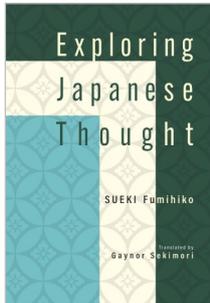
2025 年 3 月 14 日

JPIC英訳書シリーズ 新刊のご案内

2024年度はJPICから4タイトルの英語書籍を刊行しました。

内閣府による「対日理解の促進に資する書籍の翻訳出版事業」では、下記2タイトルをオープンアクセス形式で公開しました。

- *Exploring Japanese Thought*
(英文版『日本の思想をよむ』
KADOKAWA)
- *Tales of Plague and Pestilence:
A History of Disease in Japan*
(英文版『病が語る日本史』講談社)
日本国際問題研究所による翻訳出版事業では、下記2タイトルを刊行しました。
- *The Legacy of the Ryukyu Kingdom:
An Okinawan History*
(英文版『琉球王国』岩波書店)
- *An Indian Freedom Fighter in Japan:
Memoirs of A. M. Nair*
(新版*An Indian Freedom Fighter in
Japan: Memoirs of A. M. Nair*,
Orient Longman Limited)



- (左上) *Exploring Japanese Thought*
- (右上) *Tales of Plague and Pestilence:
A History of Disease in Japan*
- (左下) *The Legacy of the Ryukyu Kingdom:
An Okinawan History*
- (右下) *An Indian Freedom Fighter in Japan:
Memoirs of A. M. Nair*

全国30の子ども食堂などで おはなし会が開催されました

2024年度の本だなプロジェクトは全国30の子ども食堂、無料塾、フリースクールで展開しました。

11月までにすべての施設に本が届けられ、のべ837名の子どもと大人におはなし会が開かれました。おはなし会がなくても、子どもたちが好きな絵本を自ら手に取って読むなど、「本に親しむ機会が増えた」という声がたくさん届いています。

施設用に本を揃えてくださった30書店様、事業に賛同くださり本を提供いただいた11出版社様、どうもありがとうございました。



子ども食堂でのおはなし会

動画で基礎を学び 実技講座で実践にトライ 「やってみよう読みきかせ」

JPICが作成した読みきかせと著作権が学べる動画を使って、本年度は読みきかせボランティア育成講座「やってみよう読みきかせ」事業をすすめました。実技講座は動画視聴の受講が必須。JPIC主催、自治体主催、各1会場で開催しました。

JPIC主催では、JPIC読書アドバイザー29期生、30期生と今年度受講中の31期生を対象に参加者を募集。10月から12月半ばまで各自で動画を視聴したあと、1月27日(月)に家の光レインボービル(東京都新宿区)で実技講座をおこないました。

参加者は39名。4グループに分かれて、持ち寄った絵本を読みきかせます。その後、講師の講評という流れでした。「動画で読みきかせのポイントが予習できたうえ、実技で読む絵本を選書するときにも、動画で紹介された絵本が参考になりました」「人前で読みきかせをする機会がないので、実技講座はよい経験になりました」「講師からの感想、指摘はとてもためになりました」「絵本とともに楽しく過ごせました」と大盛況でした。

自治体では蒲郡市立図書館（愛知県蒲郡市）が、9月と2月に自治体の会議室で動画視聴日を設け、2月21日（金）に実技講座をおこないました。参加者22名が全員の前で『おおきなかぶ』（福音館書店）を読みきかせし、それを講師が講評。「ほかの方の読みきかせを聞くので勉強になりました」「それぞれのアドバイスが、とても参考になりました」との声が寄せられました。

これから読みきかせを始めたい人、初心に戻って自分の読みきかせを振り返りたい人に、この講座は大変好評です。

読みきかせを学ぶ講座に通うのがむずかしい方はぜひ、次年度こちらの講座に参加ください。職場、自治体単位での開催も歓迎です。



蒲郡市では受講者が全員の前で実演しました

『はたちの20冊』関連の 出張授業 開催報告

SARTRAS（※）の助成を受けて、10代から20代の読書普及を目的に作成をしている『はたちの20冊』。2025年1月には、全国の7自治体の「はたちの集い」などで配布されました。

さらに今年度からは、この世代に直接、読書について伝えようと出張授業もスタート。2月11日（火）は幕別町百年記念ホール（北海道幕別町）において、芸人、俳優、漫画家と多彩に活躍中の矢部太郎さんによる「矢部太郎さんの読書のすすめ」を開催。育ってきた読書環境や読書力のつけ方などをイラストとともにおはなしくださり、250名の聴衆を魅了しました。

（※）一般社団法人 授業目的公衆送信補償金等管理協会



大にぎわいの矢部さんのサイン会

2月16日（日）には芸人の前田裕太さんによる「ティモンディ前田の読書講演会 ～本の魅力と面白い作品たくさん紹介します～」を、有田川町地域交流センターALEC（和歌山県有田川町）で開催。参加者90名に向けて自身が感銘を受けたり、何度も読み返す絵本から小説まで11冊を、好きな一節とともに紹介。講演後すぐにその本を図書館で借りる人が続出するほど熱中させる1時間でした。

次年度も多様な選者による『はたちの20冊』を制作し、出張授業も開催予定。本を読まないといわれている世代に、本の世界を知ってもらう一助となるよう展開します。



熱量が伝わってきた前田さんの講演会

JPICでは上記のような自治体における読書でのまちづくりを応援しています。詳細はJPICのHP「自治体協力事業」（<https://www.jplic.or.jp/municipal/>）をご覧ください。

NEWSについてのお問合せや詳細資料をご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。
JPIC HPアドレス：<https://www.jplic.or.jp>
賛助会員様のイベント情報を発信します！